

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成29年3月16日(2017.3.16)

【公開番号】特開2015-184287(P2015-184287A)

【公開日】平成27年10月22日(2015.10.22)

【年通号数】公開・登録公報2015-065

【出願番号】特願2014-57537(P2014-57537)

【国際特許分類】

G 09 G 3/30 (2006.01)

G 09 G 3/04 (2006.01)

G 09 G 3/20 (2006.01)

H 01 L 51/50 (2006.01)

【F I】

G 09 G 3/30 J

G 09 G 3/04 K

G 09 G 3/20 K

G 09 G 3/20 6 2 3 D

G 09 G 3/20 6 2 1 A

G 09 G 3/20 6 4 1 G

G 09 G 3/20 6 1 1 C

G 09 G 3/20 6 7 0 M

G 09 G 3/20 6 1 1 J

G 09 G 3/20 6 1 1 D

G 09 G 3/20 6 4 1 A

G 09 G 3/20 6 4 1 K

G 09 G 3/20 6 1 1 E

H 05 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月6日(2017.2.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

それが第1電極、発光層、及び第2電極を有する複数の第1発光素子と、  
前記複数の第1発光素子の前記第1電極にそれぞれ接続する複数の第1電源配線と、  
前記複数の第1発光素子の前記第2電極に接続する設置配線と、  
前記複数の第1電源配線に流れる電流を制御することにより、前記複数の第1発光素子  
の発光を制御する制御部と、  
を備え、

前記制御部は、前記複数の第1発光素子を繰り返し発光させ、かつ発光1周期の中で、  
前記複数の第1発光素子に流れる電流のタイミングをずらす発光装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

**【補正の内容】****【請求項 3】**

請求項 2 に記載の発光装置において、

それぞれが前記第 1 電極、前記発光層、及び前記第 2 電極を有する複数の第 3 発光素子と、

前記複数の第 3 発光素子の前記第 1 電極にそれぞれ接続する複数の第 3 電源配線と、を備え、

前記複数の第 3 発光素子の前記第 2 電極は前記接地配線に接続しており、

前記制御部は、前記複数の第 3 電源配線に流れる電流を制御し、

一つの前記第 3 発光素子の面積は、前記第 2 発光素子の面積よりも小さく、かついずれの前記第 1 発光素子の面積よりも大きく、

他の前記第 3 発光素子の面積は、いずれの前記第 1 発光素子の面積よりも小さく、

前記制御部は、前記複数の第 3 発光素子を繰り返し発光させ、かつ発光 1 周期の中で、前記複数の第 3 発光素子に流れる電流のタイミングをずらし、

前記第 2 発光素子が発光している間に、前記複数の第 3 発光素子を 1 周期以上発光させる発光装置。

**【手続補正 3】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

請求項 1 に記載の発明は、それぞれが第 1 電極、発光層、及び第 2 電極を有する複数の第 1 発光素子と、

前記複数の第 1 発光素子の前記第 1 電極にそれぞれ接続する複数の第 1 電源配線と、

前記複数の第 1 発光素子の前記第 2 電極に接続する接地配線と、

前記複数の第 1 電源配線に流れる電流を制御することにより、前記複数の第 1 発光素子の発光を制御する制御部と、

を備え、

前記制御部は、前記複数の第 1 発光素子を繰り返し発光させ、かつ発光 1 周期の中で、前記複数の第 1 発光素子に流れる電流のタイミングをずらす発光装置である。